

総務文教委員会 研修報告

平成24年5月16日～18日

上山市では、まちづくりセンターを核とした協働によるまちづくり推進事業について視察。第5

次振興計画の柱のひとつに「協働のまちづくり」が位置づけられ、明治44年築の旧上山郵便局を整備、まちづくりセンター「ござつてえ」が開設された。ここはまちづくりの拠点として情報提供・発信を行い、まちづくり団体の育成支援窓口として上山市が運営しており、市内の96団体、年間3,000人程が利用している。花のまちづくりに取り組む団体、武家屋敷通りの景観の整備を進める団体、ホテルの保存活動を行う団体、ボランティアを続ける高校生の団体など、活動する団体は幅広い。「ござつてえ便り」の発行により各

団体の活動報告がなされ、連携にもつながっている。また活動には、活動支援事業「やる気満マンプラン」により補助金を交付し、自主性、自立性、継続性を高めている。

南陽市では、青年教育推進事業を視察。生涯学習拠点施設としての中央公民館と、8か所の地区公民館があり、地区公民館には地元に通じた係長級市職員を配置、地域活動のさらなる支援と行政との連携推進による地区公民館の機能強化に取り組んでいる。また各地

区の防災センターとしても位置付けられている。



研修風景（上山市）

山形県上山市（人口33,370人）
山形県南陽市（人口33,805人）

先進地に学ぶ ～研修レポート～

岩手県花巻市（人口101,626人）
宮城県気仙沼市（人口69,405人）



研修風景（花巻市）

建設経済委員会 研修報告

平成24年7月4日～6日

花巻市の企業誘致の取組状況と対策、起業化支援センターについて、また気仙沼市の、被災地復興に向けた上水道整備について視察研修を行った。花巻市の企業誘致の取組については、平成8年度に「起業化支援センター」を開設し、新規創業支援、地場企業支援及

びコーディネート支援等を行い、企業誘致と内発型振興策による取り組みがなされた。誘致の実績としては、現在までに138社、そのうち現在も操業84社、企業誘致は昭和40年代後半から本格化させることと並行して工業団地の造成を加速させている。起業化支援センターについては、高度な技術を保有する研究開発型起業と新たな事業を展開しようとするベンチャー企業を育成し、特色ある地域企業の創出と地域産業の発展を目的としている。

気仙沼市の被災地復興に向けた上水道整備については、安定給水するための方策として、淡水化設備の構築による処理的対応、浸水エリア以外の水源確保、気仙沼地域水道施設からのバックアップ給水等を選定し、維持管理・経済性等を総合的に比較検討している。